

「うちも何かAIやらなきゃ」—— そんな社長のための、最短5日で AIを活用した新規事業が作れる MVP Launch Studioを開始

自社の強み×AIで新収益源に。ローンチ記念
の割引きも



株式会社エニー（本社：兵庫県尼崎市西長洲町 3-3-10、代表取締役：松永 亮）
は、最短5日・固定価格50万円からAIを活用したMVP（Minimum Viable Product）
を開発できる新サービス『MVP Launch Studio（エムバイピー・ローンチ・スタジオ）』を、2025年5月より提供開始しました。

「うちも何かAIやらなきゃ」——そう思っはいても、何から始めればいいのかかわからない。そんな全国の中小企業・スタートアップ経営者、そして新規事業担当者のために設計されたのが本サービスです。

MVP Launch Studioは、生成AI（ChatGPT、DALL-E、Whisperなど）とノーコード開発ツール「Bubble」を活用し、AIを組み込んだ新規事業の“はじめの一歩”を、**最短5日・50万円～**という明確なスキームで提供。アイデア段階の仮説を、プロトタイプとして“実際に動くかたち”に落とし込み、即検証できる環境を実現します。

■ なぜ今、MVPなのか？——3つの時代背景と課題

1. 生成AI市場は急拡大中

ChatGPTをはじめとした生成AI市場は、国内外問わず急成長を遂げており、各業界でAIを取り入れた新サービス・業務効率化が加速しています。

今後数年で、AIを「使っていないこと」自体が競争劣位になる可能性すらあります。

2. 進化が早すぎて、ついていけない

AIの進化スピードは目まぐるしく、1ヶ月でトレンドや使い方が一変する状況です。

理解・設計・実装・検証という一連のプロセスを、旧来のスピードでこなしては、間に合わなくなりつつあります。

3. でも結局、新規事業には“検証”が不可欠

どれほど技術が進んでも、“仮説を実際のプロダクトとして形にし、ユーザーの反応を見る”というプロセスは変わりません。

むしろAIを活用したサービスだからこそ、早期の試作とフィードバックループの構築がより重要になっています。

こうした背景から、**「まず小さく、早く、現実的にAIをビジネスに組み込む」**という新しいスタンダードが求められているのです。

そして、その最適解が『MVP Launch Studio』です。

■ こんな方におすすめ

- ・「AIを使った新規事業を検討しているが、外注コストが高い」
- ・「生成AIの知識がなく、何をどう使えばいいかわからない」
- ・「小さく始めて試してみたいが、スピード感と実現力が不安」
- ・「社内にエンジニアがいない。外部に頼りすぎず自分で触りたい」

■ MVP Launch Studioの特徴

特徴	内容
最短5日で納品	実装範囲を限定した「コア機能1つ+AI連携」に特化し、最短5営業日でプロトタイプ納品可能
固定価格で明瞭	最安50万円。各プラン固定価格のため見積もりで予想以上に請求される等は発生しません。
AI標準搭載	ChatGPT（対話／要約）、画像生成、音声認識など、ビジネス適用に即したAI機能を標準組込 Claude、Geminiなどの他生成AIも対応可能

The graphic features a dark blue gradient background. At the top, the text 'MVP Launch Studioとは？' is in white. Below it, 'AI新規事業のための高速仮説検証サービス' and 'テクノロジーと事業の両面から、最小限のコストと時間でAIビジネスの可能性を検証します' are written in smaller white text. The center contains the 'MVP Launch Studio' logo with a rocket icon and circular arrows. Below the logo are three dark blue boxes with white icons and text: '高速開発' (lightning bolt icon) stating '最短5日でAI機能を実装したMVPを提供', 'コスト削減' (dollar sign icon) stating '従来開発の1/10のコストで開発可能', and '事業検証' (line graph icon) stating '実ユーザーの反応を基にAIビジネスの市場適合性を検証'. At the bottom, a white line of text reads: '「作ってから検証する」のではなく「検証しながら作る」新時代のAIプロダクト開発アプローチ'. The footer includes '©Any-inc. 2025' and a small number '4'.

■ なぜ“早くて高品質”なのか？——その秘密は「Bubble」にあり

MVP Launch Studioでは、プロダクト開発のスピードと品質を両立させるために、ノーコードツール「Bubble（バブル）」を中核に採用しています。

Bubbleは、UIの設計からデータベース構築、API連携までをビジュアルベースで完結できる高機能プラットフォームです。

従来のコードベース開発とは異なり、

仕様変更や追加要望にも迅速かつ柔軟に対応できるため、プロトタイプの構築・改善サイクルを圧倒的に短縮することが可能です。

また、生成AIとの親和性も高く、ChatGPT、DALL-E、WhisperなどのAI機能をわずか数時間で連携・実装できます。

これにより、開発期間を従来の1/10以下に抑えながら、ビジネス検証に十分耐えるクオリティを実現しています。

つまり、「速さ」と「品質」、そして「柔軟性」を同時に手にできるのが、MVP Launch Studioの強みなのです。

従来型の開発との比較		
	 従来型開発	 MVP Launch Studio
 開発期間	6~12ヶ月+ 本格開発に時間を要する	5日間~1ヶ月間 高速プロトタイピングが可能
 開発コスト	1,000~5000万円+ 人件費・設備投資が高額	50~150万円 検証に必要な最小投資額
 市場検証	本開発後に初めて市場投入 仮説と現実のギャップが大きい	開発と検証を高速でサイクル 実ユーザーからの早期フィードバック
 必要リソース	専門AI人材の採用・確保が必要 人材市場の競争激化で困難	弊社専門チームが全て対応 貴社が割くリソースの最小化
 方向転換の柔軟性	設計変更に大きなコスト 一度決めた方向性を変えづらい	迅速な軌道修正が可能 仮説が異なれば別の仮説を安く早く試せる
 メンテナンス性	高度な知識が必要 常に専門家が必要となる	ローコードで容易なメンテナンス 小さな変更であれば専門家は必要ない

©Any-inc. 2025 5

■ 自社開発実績：セキュアな生成AIプラットフォーム『Securea』

MVP Launch Studioを手がける私たちは、すでに自社サービスとして『Securea（セキュリア）』を展開しています。

Secureaは、ChatGPT本家よりもリーズナブルな価格で、**セキュアな環境下で生成AIチャット／画像生成／音声文字起こし**を行える法人向けプラットフォームです。

日本企業のセキュリティニーズや業務フローに最適化されており、幅広い業種で導入が進んでいます。

このSecureaの開発・運用で得たノウハウが、MVP Launch Studioにも余すところなく活かされています。

Secureaページ：<https://biz-gunshi.com/securea/>

■ 期間限定キャンペーン

2025年5月中に無料相談をお申し込みいただいた方には、サービス利用時に30万円割引の特典を提供いたします。

「AIを活用した新規事業に挑戦したいけど、コストが気になる...」という方にこそ、ぜひこの機会をご活用ください。

■ 代表コメント

プロトタイプは速く・安く・変えられる時代へととなります。

「AI活用」は今や企業の必須課題。とはいえ、いきなり大規模な開発に着手しても、顧客の声や現場の課題とズレてしまえば、すべてが無駄になります。

だからこそ、「まず小さく」「とにかく早く」「実際に動かす」ことが必要です。

MVP Launch Studioは、“雑に作る”のではなく“速く学ぶ”ための開発サービスです。

仮説をすばやく形にし、自ら触って検証し、ピボットする。

そのサイクルを最速・最小コストで回すための環境をご提供します。

株式会社エニー 代表取締役 松永 亮

■ 会社概要

会社名：株式会社エニー

所在地：〒660-0805 兵庫県尼崎市西長洲町 3-3-10

設立：2015年2月

公式サイト：<https://biz-gunshi.com/mls/>

電話番号：06-6488-3780

お問い合わせ：support@any-inc.com